

## 引き続き、熱中症対策、

### コロナ対策気を抜かず続けます！

ニュースを見るとまだまだ、コロナ感染症が猛威を振るっているようです。それに加え、8月は急に猛暑日が続き、外に出られない日も何回かありました。園では基本、一日に1回は外で過ごし、心と体の安定を図るようにしていますが、この暑さでは、それも叶わない日もありました。そして、子どもの安全を考えると保育園では、暑い中、子どもたちも保育士もマスクをして過ごしています。保育室は常に換気をしているため、冷房はしていますがジワーと汗がでるくらいです。心地よい保育室の環境を作る難しさを感じています。それでも、汗をかいた後は、シャワーですっきりした顔をみせてくれる子どもたちです。

#### 今、保育園で子どもたちに話をしている大切なこと！！

- (1) 水分補給をこまめにする。
- (2) マスクをしていないときは、大きな声を出さないこと
- (3) 手をしっかり洗うこと

#### 今、保育園で保育士が大切にしていること

- (1) 子どもたちの体調をしっかりと観察すること。
- (2) 園内の消毒、おもちゃの消毒をこまめにする。
- (3) 保育士自身の体調管理、水分補給をしっかりとすること

#### 今、ご家庭で大切にしていきたいこと

- (1) 睡眠時間の確保です。少なくとも8～9時間は必要です。
- (2) 朝は必ずご飯を食べさせて登園させてください。
- (3) 登園日は勿論ですが、お休みの日も熱を測りましょう。



### 9月の行事予定

- 1日(火) 防災の集い  
引き渡し訓練  
伝言ダイヤル  
頭髪検査
- 2日(水) プリント配布
- 8日(火) 乳児健診
- 9日(水) 避難訓練
- 10日(木) お月見調理←中止  
縦割り保育
- 11日(金) 身体測定
- 14日(月) 月曜集会
- 16日(水) 誕生会(各クラス)
- 28日(月) 月曜集会



### 10月の行事予定

- 1日(木) プリント配布  
予行練習① 頭髪検査
- 5日(月) 月曜集会
- 6日(火) 全園児健診
- 9日(金) 予行練習②  
園庭開放&園見学
- 12日(月) 月曜集会  
園庭開放&園見学
- 13日(火) 身体測定  
避難訓練
- 14日(水) 誕生会
- 19日(月) 月曜集会
- 24日(土) 第4回運動会**
- 26日(月) 月曜集会
- 27日(火) 芋ほり
- 29日(木) 縦割り保育
- 30日(金) 園庭開放&園見学

### 《お願い》

#### 園児の送迎は、車禁止です。

ほとんどの方がルールの中で、園をご利用いただいておりますが、中には西門前(園庭側)に車を止めたり、近くのマンション前に停めて、車での送迎をしている方がいます。近隣より、クレームが入り大変困っております。今後、車での送迎はお止めいただきたく存じます。集団での生活は、窮屈な面もありますが、ぜひ、ご協力の程よろしくお願いたします。

### 《自分で考え、自分で行動できる人に育ててほしいなら》

つつい私たち大人は子どものすることに対し、「危ない、危ない」と先回りして、子どもの歩く先の障害物をどけていき、子どものする裏面へひとつひとつ、指示を与えて、子どもがそのとおりにすると大人が安心して「いい子だ！」と評価しがちです。しかし、そのような対応ばかりしていると、子どもたちはいつまでたってもひとりで歩けるようになりません。つまり、「指示待ち人間」を作っていることになるのです。

子どもはいろいろなことに興味や関心を示し、観て、手で触り、感じてチャレンジする心を養います。始めて何かをしようとする子どもたちは必ずといっていいほど失敗をします。その失敗の時、大人がどのように反応するか、どのような言葉がけをするかで大きく子どもの心、考え方が変わってきます。失敗しても、もう一回やってみようという周りの雰囲気や自由さがあることが大切です。そして、もう少し、掘り下げて「どうして失敗したのかなー」「どうしたらいいのかなー」などと思える言葉がけです。そして、「失敗しても次は大丈夫だよ。お父さんもお母さんも先生もみんな失敗して大きくなったんだよー」とメッセージを送り、失敗を恐れない子どもに育てることで。

本園では、子どもたちの自主性をとても大切にしています。先生がすべて指示するのではなく、その方向性を示します。困っている様子が見られたら、「お手伝いしますか」などと声がけをします。また、乳児さんたちにも無言でお手伝いをするのではなく「お手伝いしてもいいですか」と声かけをします。また、子ども自身から「やって」と言えるようになるといいなと思います。自分でできることも「やって」と声がかかったらそれに「はい」と応えるようにしています。まだ、まだ子どもは甘えたいときがたくさんあります。自分でできることがたくさんあることがいいとは思いません。そして、本園はそれを目指しているということもありません。自分が困ったとき、甘えたいときどうしたら相手にそれを伝えることができるかを学んで欲しいと考えています。

### 《ミニ納涼祭のご報告》

先月にお知らせをした通り、8月7日にミニ納涼祭をいたしました。9時30分開始予定でしたが、子どもたちも登園していましたので、開始を9時からにいたしました。あまりにも天気が良いすぎて、内心ドキドキしていましたが、早く始め、早く終わり、途中で何度も水分補給の時間を設けました。

内容としては縦割りで、3人1組で各ゲームを回りました。的あてゲーム、引き紐、ヨーヨー釣り、お面屋さんです。ゲームが始まる前に盆踊りも踊り、夏祭りを演出しました。全部回ったらスタンプを押してもらい、最後は冷たいジュースも飲み、規模縮小ながら、子どもたちは夏気分をしっかりと楽しんでいました。子どもたちの中には「お祭り夕方からでしょ！！」「着物、着てこなくてよかったの？」と心配そうに聞いてくる子どももいました。昨年のことを覚えているんだなーと少し、複雑な気持ちになりました（心の中で、ごめんね！！来年はいつものお祭りができたらいいね…と）たくさんの行事が中止になる中で一時の行事の経験でした。

### 《時間にゆとりを！！》

今の子どもたちは幼い頃より時間におわれ、遊ぶ時間が少なくなったように思います。遊ぶ時間の少ない子どもの中には「疲れやすい」「なんでもないのですぐイライラする」などのストレスを感じる子どもが多くなっているようです。子どもはゆったりと自由に使える時間があると創造豊かな遊びを展開し、心から楽しんで遊ぶことができます。その結果、個性や創造性を伸ばすことができるのです。今、コロナの流行で遠出もままならない日が続いている絶好な機会です。お家でじっくりと自由に遊びに没頭できる時間を作っていただきたいと思います。